

## M-11 花房山(1190m) 小津権現山(1158m)

【山行日】2021年5月8日

【CL】3431

【参加者】2244 3009 3191 3241 3275 3359 3553 3638 3682 3704

【コース】8:40 東杉原登山口 9:20...9:40 モミノ木平 9:45...12:25 花房山(昼食) 12:55...14:00 モレ谷分岐 14:10...15:45 小津権現山 15:55...18:00 藤波谷登山口

花房山と小津権現山(小津三山(花房山 小津権現山 雷倉)の2座)を縦走した。

東杉原登山口から木漏れ陽の美しい樹林を登るとモミノキ平に着く。広がる新緑はブナやミズナラの林と思いきや「シロモジ」が多かった。その後急登となり、平坦な尾根に出たかと思えばその両側の谷は切れ落ちやせ尾根になるので油断はできない。みんな慎重に登った。

そよ風の中、山麓の風景やシロヤシオ、ミツバツツジの花々に癒やされて歩いた。

花房山の頂上には360度の展望があった。雪の少し残った能郷白山はじめ多くの山々や、眼下には徳山ダムなどが見える。霞がかかった遠くの山々もそれまた幻想的で美しい。爽やかな風に吹かれて景色を楽しみランチをとった。



小津権現山は、円満な形の花房山と異なり、なだらかな左肩・切れ落ちた右肩が目立つ。花房山からの急斜面を用心深く下り稜線を歩くと、樹林の間の池塘に蛙の卵がある。新緑や野鳥のさえざりが爽やかで豊かな自然を感じる。

稜線半ばのモレ谷分岐を過ぎ、ササに囲まれた滑りやすい急登を一步一步慎重に歩を進めると小津権現山山頂に到着する。

小津権現山も眺望はすばらしい。「白山権現」の祠の前で記念写真を撮影して藤波谷へと向かう。

小津権現山から藤波谷へは、中程までは整備されて歩きやすいが、その後は谷沿いの急斜面となり歩きにくくなる。濃い桃色のシャクナゲの花が咲き誇る中を慎重に下る。

到着地の登山口の前には水かさの増した沢があり、リーダーがロープを用意して、リーダー・サブリーダーの適切なアドバイスのもとで全員が慎重に渡渉した。

ホッと一息つき帰路に着く時には夕闇が近づいていた。

楽しい山行、ありがとうございました。(3682)



花房山登山口から木漏れ陽の  
美しい樹林に癒されながら  
歩を進める。



山頂直下では思いがけず  
シロヤシオの群生に巡り会えた。



花房山山頂は黄砂の影響で  
眺望は霞んでいたが、みんなの  
笑顔は最高。  
(3431)

